



粉青沙器象嵌菊花文注子 / 朝鮮時代 (14 ~ 15 世紀) / 高さ 24.0cm



粉青沙器陰刻魚文瓶 / 朝鮮時代 (15 世紀) / 高さ 26.2cm



白磁胎壺 / 朝鮮時代 (16 ~ 17 世紀) / 高さ 26.5cm



白磁青華雲龍文壺 / 20 世紀初頭 / 高さ 44.0cm

韓国¹の古陶磁

— 利川市立博物館収蔵名品展 —

한국의 고도자 이천시립박물관 수장명품전

2014 年 10 月 1 日 (水) ~ 11 月 24 日 (月・振休)

開館時間：9：00 ~ 17：00 ※入館は 16 時 30 分まで
休館日：10 月 14 日 (火)、11 月 11 日 (火)
入館料：大人：500 円 (400 円)
高大生：300 円 (240 円)

※中学生以下、妊婦、65 歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料
※20 名以上の団体は () 内の入館料

主催：瀬戸市美術館、公益財団法人瀬戸市文化振興財団

協力：大韓民国 利川市

後援：駐名古屋大韓民国総領事館、瀬戸・尾張旭・長久手日韓親善協会
瀬戸市国際センター



瀬戸市美術館
Seto City Art Museum

韓国^{イチョン}の古陶磁 한국^{キョンギド}의 고도자

－利川市立博物館収蔵名品展－ 이천시립박물관 수장명품전

韓国・利川市は、ソウルから南東へ約60km、大韓民国北西部にある京畿道の主要都市で、伝統と現代が調和した韓国を代表する陶芸都市です。人口は約21万人で、穏やかな気候、清水に恵まれ、おいしい米や果物の産地としても知られています。また、良質の陶土を産出し、大変古くから陶芸の街として発展してきました。現在は多くの陶芸家が集まり、朝鮮陶磁器の伝統を継承し、陶芸の伝統を引き継ぐ街になっています。また、2001年から陶磁器エキスポ・世界陶磁ビエンナーレを開催しており世界的にも著名な陶芸都市です。

この韓国・利川市と瀬戸市とは、2006年4月20日、姉妹都市提携が結ばれ、以後、文化・産業・教育交流などが行われてきています。

本展は、利川市立博物館が所蔵する韓国の古陶磁の名品を展示するものです。高麗時代の高麗青磁や、朝鮮時代の粉青沙器、白磁、白磁青華（染付）など、韓国陶磁を代表する作品を展示することにより、日本の陶磁器発展にも関係のあった韓国陶磁の歴史を知っていただければと思います。

本展により、韓国陶磁の歴史に触れていただくことで、韓国文化の理解につながればと思っております。そして今後瀬戸市と利川市との交流が深まることに繋げていければと考えております。



ソルボンサン
雪峰山の麓にある利川市立博物館は、利川地域の考古、歴史、民族文化に関する資料を展示し、1000年の歴史を継承する利川の陶磁文化と歴史を紹介しています。歴史文化室では、利川の地名由来をはじめとする歴史の変遷や出土品により、利川の歴史を紹介します。陶磁文化室では、先史時代の土器から青磁、粉青沙器、白磁などを経て、近現代の陶工・作家による作品を展示しています。



青磁鉄画菊唐草文梅瓶 / 高麗時代



青磁淨瓶 / 高麗時代



青磁象嵌雲鶴文瓶 / 高麗時代



白磁福瓶 / 朝鮮時代



白磁青華牡丹文盒 / 朝鮮時代

関連事業

●講演会「韓国陶磁の歴史」

講師：李泰鎭（イ・テホ）氏（利川市立博物館学芸研究士）
日時：10月5日（日） 午後1時30分～午後3時
場所：瀬戸市文化センター文化交流館 22会議室
定員：80名（定員を超える場合は、入場をお断りする場合があります。）
※事前申し込み不要、参加費無料

●ワークショップ「韓国陶磁の技法にチャレンジ」

伝統的韓国陶磁に使用される技法である「掻き落とし」技法にチャレンジ。
直径 約15cm の小皿 2枚に掻き落とし技法で模様をつけていただきます。
作品は後日施釉・焼成してお渡しします。
講師：加藤正博氏（陶芸家）
日時：10月13日（月・祝） 午前10時～、午後1時～、午後3時～
場所：瀬戸市文化センター文化交流館 12会議室
定員：各回10名
料金：1,000円（郵送料は別途）
申し込み方法：電話による先着順
受付開始日：9月10日（水）
受付時間：午前9時～午後5時
申し込み先：公益財団法人瀬戸市文化振興財団 TEL：0561-84-1093

●ギャラリートーク（当館学芸員による作品解説）

日時：10月25日（土）、11月16日（日） 両日とも午後1時30分～
場所：美術館展示室 ※事前申し込み不要、要入館料

同時開催

瀬戸市制施行 85 周年記念・陶祖 800 年祭記念
「瀬戸市・利川市美術交流展」
瀬戸市文化協会及び利川美術協会会員による作品展
会期：10月1日（水）～11月24日（月・振休）
会場：瀬戸市美術館

次回展覧会 11月29日（土）～2015年1月25日（日）

愛知県・瀬戸市共同企画展「魅惑の北欧クラフト展」
瀬戸市美術館特別展「瀬戸国際セラミック&ガラスアート交流プログラム2014-2015 招聘作家作品展」

近隣施設のご案内

■瀬戸蔵ミュージアム

企画展「瀬戸の絵皿を愉しむ」 10月4日（土）～11月9日（日）
問い合わせ：瀬戸蔵ミュージアム TEL：0561-97-1190

■瀬戸市新世紀工芸館

瀬戸クラフト協会設立 50 年記念・陶祖 800 年祭記念
企画展「瀬戸のクラフトの系譜－昨日、今日、明日へ－」
10月11日（土）～2015年1月25日（日）
問い合わせ：瀬戸市美術館 TEL：0561-84-1093

■瀬戸染付工芸館

企画展「明治・大正・昭和の染付」 10月1日（水）～12月27日（土）
問い合わせ：瀬戸染付工芸館 TEL：0561-89-6001

■愛知県陶磁美術館

企画展「高麗・李朝の工芸－陶磁器、漆器、金属器－」
8月23日（土）～10月26日（日）
特別企画展「川喜田半泥子物語－その芸術的生涯－」
11月1日（土）～12月26日（金）
テーマ展示「黒と白のやさしものを楽しむ」
11月15日（土）～12月14日（日）
問い合わせ：愛知県陶磁美術館 TEL：0561-84-7474



瀬戸市美術館

〒489-0884 瀬戸市西沢町 113-3 瀬戸市文化センター内
TEL 0561-84-1093 FAX 0561-85-0415
E-mail art@city.seto.lg.jp